

ダイバーシティ基本方針

KEIAI

経営
理念

我々は豊かで楽しく快適な暮らしの創造をめざす、
「豊・楽・快」創造企業です。

ダイバー
経営指針

「経営理念」実現に向けた方向性

「1人1人の多様性と平等」を経営理念の柱の1つとし、様々な人財が永く輝き、働けるよういろいろな施策を実施します。男女や国籍、障がいの別なく、全ての従業員が活躍できる企業を目指し、取り組みます。

バリュー
アッププラン

「人」本位の経営の実践

徹底した人材育成
ミドルマネジメント層強化

多様な人財の活躍促進

コミュニケーション
人事交流強化 等

- ・活躍を促す仕組み
- ・永く輝く施策 等

人が活躍・連携する強い職場をつくりあげる

人財の有効活用

生産性向上

目的と取り組みの方向性

「全ての従業員が平等で多様性を尊重し、
永く輝き働き続けられる職場」の実現

女性社員の活躍推進

ワークライフバランスの推進

職場の意識・風土の改革

社員・管理職の意識改革

社長直轄のダイバーシティ推進室を設置（平成29年8月）

具体的な取り組み案

女性社員の活躍推進

□ 女性管理職の育成・支援

- ・ 研修、委員会、プロジェクトを通じたキャリアアップ意識の向上
- ・ 女性管理職の積極登用

ワークライフバランスの推進

□ 「オンオフワーク^(仮称)」活動

- ・ 労働時間の見える化
- ・ 残業時間の短縮
- ・ 記念日休暇の導入

□ 就業規則の見直し

- ・ 在宅ワーク制度の導入検討
- ・ 裁量労働制度の導入検討
- ・ 育児介護休業制度の拡大

社員・管理職の意識改革

□ 意識啓発

- ・ 他者理解のためのセミナー実施
 - ・ 介護生活の実状理解セミナー
 - ・ ハラスメント防止セミナー など

□ コミュニケーション活動

- ・ 社内SNSでの活動報告発信
- ・ 社外・社内向けHPにて活動報告の公開

効果測定の実例

ダイバーシティ認知度・浸透度 社内アンケート調査の実施

社内SNSを通じて、定期的に社内アンケートを実施。

ダイバーシティに対する意識を数値化・見える化し、

新たな課題点や改善結果を確認。